

第12-003号
2012年4月20日
ANA セールス株式会社

**ANA セールス
2012年度 ゴールデンウィーク(4/27~5/6)の
海外・国内旅行 予約状況について**

ANAセールス株式会社(代表取締役社長 稲岡研士 本社東京都港区)は、当社主催の海外旅行、国内旅行の4月19日付(前年同日比)の予約状況を、以下のとおり纏めております。

◆ 予約状況(2011年比)

海外旅行は近距離のアジア方面、国内旅行は関東方面が好調

- ・アジアは韓国人気が一番高く、継いで、香港、台湾、シンガポール、ベトナムと続いている。特にシンガポールは、温暖な気候と治安の良さ、マリーナ・ベイ・サンズへの注目等から、家族での旅先として認知度が高まり、11年比で230%と伸び率が一番高い。
- ・中国は、昨年は尖閣諸島問題の影響で低調であったが、10年並みの水準に回復。
- ・国内旅行では、スカイツリー開業で注目を浴びる東京方面の需要が高く、11年比223%となった。なかでも、5月6日に墨田川で行われるイベント「東京ホタル」を屋形船から鑑賞するツアーが人気。
- ・昨年、震災の影響がありキャンセルが多く発生した東北方面では684%と、10年並みの水準に回復。

国内・海外旅行共にダイナミックパッケージが伸張

ダイナミックパッケージをご利用いただくお客様は、11年比で海外旅行は270%、国内旅行は207%と大幅に伸張。インターネット上で日程と目的地を選択すると、その時点での最安値が自動検索され、決済手続きまでオンラインで決済ができる気軽さと、宿泊施設を旅行中に1泊利用すれば、後は帰省先で過ごせるといった旅程の自由度が高いため、需要が増えている。国内旅行については、出発の3日前まで予約ができることから、今後、GWまでの直前予約にも期待が高まる。

出発日のピークは海外旅行で4月28日と5月3日発、国内旅行は5月3日発

遠距離のヨーロッパ、アメリカ、ハワイは4月28日発、近距離の中国・アジアは5月3日発がピークとなっている。次いで、比較的旅行代金が安く連休の合間の5月1日、2日発も人気が高く、この2日間の出発は11年比で180%となっている。国内旅行は、5月3日発が出発のピーク。

日数は短めで年代は40代以上が牽引

海外旅行は、中国・東アジアは4日間、東南アジアは5日間、ハワイは6日間と、比較的短い日数での参加が多く、40代以上の世代の参加は11年比で167%と大きく伸張。国内旅行の平均日数は2、5日と平年並み。

海外方面	2011年比(%)
アメリカ	378
ハワイ	104
ヨーロッパ	98
アジア	173
中国	199
合計	142

国内方面	2011年比(%)	国内方面	2011年比(%)
北海道	148	中四国	174
東北	684	九州	119
北陸	192	沖縄	119
関東	223	合計	151
東海	151		
関西	134		

以上